

草加都市計画道路3・3・3号草加三郷線瀬崎町工区の整備について

草加三郷線は県南東部の東西幹線道路として、草加市、八潮市及び三郷市の道路ネットワークの強化を図るうえで重要な路線です。第一次緊急輸送道路にも指定されており、災害時における円滑な避難路・輸送路の確保を図るうえで重要な路線です。

【瀬崎町工区】

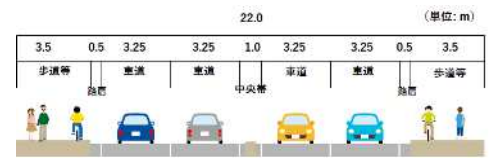
事業区間は、東武伊勢崎線高架部から、県道足立越谷線との交差部までの区間です。現道2車線から4車線への拡幅工事を行います。

延長L = 約 1 8 9 m
幅員W = 2 2 m (4 車線)

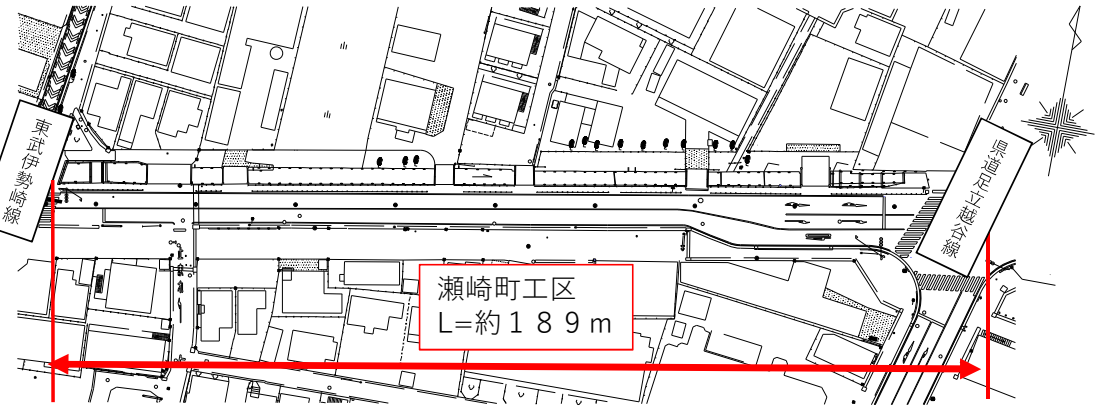
- 主な工事
- ・ 北側水路のボックスカルバート化工事
 - ・ 電柱の地中化工事
 - ・ 歩車道整備工事

* 施工スペースが限られるため複数回道路の交通の切り替えを行います。

断面図(イメージ)



現況



道路の交通切り替え

取得できた用地を使用し道路交通の切り替えを行います。

現在の交通形態を南側に約1車線分振り替えます。

こうすることで次に予定している北側水路のボックスカルバート化工事の施工スペースを確保します。

ボックスカルバート化工事

現在道路北側に流れている開水路を車の通行が可能なボックスカルバートにする工事を行います。

ボックスカルバート化することにより、その上部を歩車道として利用可能になります。



無電柱化工事

歩道に建てられている電柱及び電線を地中化することにより、災害時の電柱倒壊による車道の通行止め等を防ぎ、緊急車両等の円滑な通行を確保することを目的としています。